

## 城陽市廃棄物減量等推進審議会会議録

会議名 城陽市廃棄物減量等推進審議会  
日時 令和4年(2022年)5月30日(月)9:56~11:15  
場所 市役所4階 第2会議室  
出席委員 山川会長、北川副会長、栗山委員、生駒委員、村田委員、一井委員、  
並川委員、渡邊委員 以上8名  
欠席委員 なし  
事務局 森田部長、堤次長、辻館長、伊庭係長 以上4名 (欠席 成田課長)  
傍聴者 なし  
次第

1. 開会
2. 市側あいさつ
3. 会議内容
  - (1) 城陽市一般廃棄物処理基本計画の策定について
  - (2) 令和3年度の本市の一般廃棄物収集運搬の実績について 資料1
  - (3) その他
4. 閉会

1. 開会

2. 市側あいさつ

森田部長あいさつ

3. 会議

会 長 それでは次第3、(1) 城陽市一般廃棄物処理基本計画の策定について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (事務局より資料に基づいて説明)

会 長 ありがとうございます。ボトル to ボトルやSNSの発信、その他新しい施策が動き始めているということをお聞きしました。何か、ご意見等ございませんか。

委 員 59ページの小型充電電池ですが、捨て方をどうしたらいいのかと思っていたところ、「拠点回収を検討」とあります。回収の形態は、現在廃蛍光管を回収しているような方法をお考えなのかお聞かせください。

事務局 廃蛍光管を拠点回収しているのと同様に、市内数か所に回収ボックスを設置する方法で検討しています。

会 長 小型充電電池は、基本的には「資源有効利用促進法」で事業者が回収することになっていると思うのですが、城陽市内において、現状はどこに出したらいいのか、また、事業者の回収状況とか広報などの取組などございましたら、お聞かせください。

事務局 市民から問合せがあれば、市内2か所の大手家電量販店を案内していますが、遠方等で持ち込めないなどのご不便がありますので、多くの拠点を設けて小型充電電池の回収を行いたいと検討しているところです。

会 長 今後広報等で案内があると思いますが、その際には、拠点回収だけではなく、生産者の責任において適切にリサイクルするとして、店舗等での回収を優先する形でアナウンスすべきと考えますので、しっかり広報をしていただきたいと考えます。他に、何かご意見等ございませんか。

委 員 60ページに「ごみのポイ捨て禁止条例の調査・制定」とあります。また、62ページには「3 資源物持ち去り対策」で「パトロールを実施します」とありますが、同じ条例で検討されていくということでしょうか。

少し気になるのは、ごみのポイ捨ての方については、禁止として作っていくと管理していくというかモニタリングとか結構大変になるのではと考えるのですが、その辺の条例の考え方をお聞かせください。

事務局 ごみのポイ捨て禁止条例の制定につきましては、今後、審議会でご意見をいただきたいと考えています。現時点ではペットボトル、カン、ビン及びタバコ等のポイ捨てを禁止することを考えています。なお、罰則が必要かどうかは今後検討していきたいと考えています。

会 長 資源物の持ち去り対策については、すでに条例があるということですね。

事務局 金属等資源物の持ち去り対策については条例があります。罰則を設けています

が、持ち去りを目撃した現行犯の場合のみ対応できます。まず禁止命令を出し、禁止命令を受けているにもかかわらず再犯した場合に罰則を科すという段階を踏む形となっています。市においては持ち去り防止のパトロールを実施するとともに、広報等において引き続き啓発していきたいと考えています。

委員 罰則があるということですね。

事務局 罰金となります。

会長 行政罰ですか、刑事罰ですか。

事務局 罰金ですので刑事罰となります。命令を出し、命令に違反した場合罰則を科すとなり、警察に告発をすることとなります。

委員 過料ではないのですね。

事務局 過料ではなく罰金です。

委員 厳しいですね。

会長 今回の段階で、ポイ捨て禁止条例を作るとなれば海洋プラスチック対策の視点が不可欠ではないのかと思いますので、先ほど述べられたペットボトルもプラスチックですが、もう少し踏み込んだプラスチック対策が必要ではと考えます。

事務局 ポイ捨て禁止条例の対象については、レジ袋等も考えています。

会長 具体的なものについては、今後議論していきたいと思います。

他に、何かございませんでしょうか。

委員 市民啓発の関係で、LINE等のSNSでごみ出しの案内をされているようですが、現在の登録者数がわかれば教えてください。

事務局 秘書広報課が担当していますので、次回、報告をさせていただきます。

委員 登録者数の目標値を持って、さらなる啓発に努めていただければと考えます。

事務局 秘書広報課で戦略を立てていることと思います。以前に聞いたところでは5000名を超えていると聞いていました。その後も利便性の向上で徐々に増加していると推測しています。

委員 私は、高齢者施設で仕事をしていますので、先ほどのLINEについて、高齢者の方が使用するのは無理ではと思っています。収集日を教えてほしいという方は、高齢者などろ覚えの方が多いためと考えます。カレンダーに書き込んだり、ごみカレンダーがあるのに収集日を忘れていたりする方もおられます。SNSは便利だと思いますが、高齢者には不向きだと思いますので、市はどうお考えでしょうか。

事務局 広報やごみカレンダーでお伝えしている収集日等の情報をLINEに移行するというのではなくて、情報伝達の利便性のさらなる拡充とお考えください。

委員 できればごみカレンダーの文字を大きくしていただければと考えています。

会社で拡大して差し上げたりしていますので、別個にそういったものの作成があればと思います。

事務局 情報発信が多岐にわたる必要はあると考えています。スマホを持っておられる高齢者の方も結構おられると思いますので、利用しやすくして浸透していけばと思います。

会長 高齢者向けのこのお話も非常に大切だと思います。広報でLINEの活用はますます重要になっていくと思いますので、ごみ出しの案内もしっかりアピールし

ていただければと考えます。LINEの登録状況も次回報告いただきますようお願いいたします。他に、何かございませんか。

会 長 今後、この基本計画を元に新しい施策が展開されていくと思います。それでは、次の議題に移りたいと思います。

会 長 (2) 令和3年度の本市の一般廃棄物収集運搬の実績について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (事務局より資料に基づいて説明)

会 長 ありがとうございます。何かご質問等ございませんか。

委 員 プラマーク製品は洗って排出する方がよりよいのでしょうか。

事務局 簡単な水洗いで汚れが落ちるものは水洗いをお願いします。

なお、プラマーク製品の収集後の流れを説明しますと、収集後、処分場において手選別で汚れたものや不適切物を取り除き、圧縮します。その後、日本容器包装リサイクル協会に売却され、リサイクルされています。

委 員 大変な作業をさせていただいていることがわかりました。排出する側としては、ちょっとした手間をかければスムーズに処理できるのですね。気を付けたいと思います。

委 員 ラップや袋に値札や材料表示のシールが貼ってあります。取るのに苦労しており、付けたままでもいいのか、やっぱり取った方がいいのか悩むことがあります。

事務局 大変剥がれにくいシールとなっています。できる範囲で取り除いていただきたいとは考えています。汚れているものやシールの面積が大きいなどの場合は、燃やすごみに出していただいで結構です。

委 員 ごみ処分に携わる者として現状を説明させていただきます。資源化率は66.8%となっています。汚れたプラマーク製品もありますが、プラマーク製品以外の物、例えばネコのエサが入ったままの袋が入っていたりします。そうしますとコンベア上で他のプラスチックに付きますので、一緒にごそと取り除かないといけない状況になります。明らかに不適物の割合が多いと感じています。

また、二重袋の場合も中身を取り出すのに、作業される方の大変な手間となっていますので、排出の際は、二重にされないようお願いしたいと思います。

先ほどシールのお話をお聞きしました。大変熱心に剥がしていただいでいます。取れない物は仕方がないと思いますので、燃やすごみとして出してください。

会 長 ごみ分別の市民啓発はしっかりとお願いしたいと思います。無理をして手でごしごしするのは大変です。溜めた水で軽く洗って済む程度でしたら資源ごみの方へと判断してもらえればと思います。

シールを貼らない方法や剥がさないで済むシールの素材ができないものなのかなと思います。

委 員 環境にやさしいシールの素材ができたと思います。余談になりますが、シールには製品整理のために、16桁の数字商品コードが表示されており、それがレジで一致しないと困ったことになります。関連の部署との交流の場がありますので、こういった貴重な意見を伝えたいと思います。

会 長 　ぜひお伝えしていただき、城陽発の先進的な事例ができたならと期待しています。他に、何かございませんか。

会 長 　要望ですが、今後も年1回程度進捗状況の報告があると思いますが、その際には基本計画の目標数値として指標など、できればグラフとして過去5年前位からの推移がわかるようにしていただければ、どのように進捗しているのかがわかりやすいと考えますので、そのような形でお願いしたいと思います。

資料1の方でも、全体や個別のごみ量の表記も過去5年間位の推移をグラフで表示した資料をいただければありがたいと思いますので、ご検討をよろしく願います。

今般、コロナの関係でいろいろとイレギュラーなことが多くありましたが、今後はだいぶ安定化していくと推測してします。これからも廃棄物関連を注視していきたいと思っています。

会 長 　それでは、(3)その他に移ります。

事務局から、何かありますでしょうか。

事務局 　三点あります。まず一点目として、お手元に災害廃棄物処理計画を配布していますのでご参考にご覧いただければと思います。二点目として、ごみのポイ捨て禁止条例ですが、今後事務を進めていきますが、審議会ですら随時報告させていただきご審議をお願いする予定でいますので、よろしくお願いたします。三点目として、高齢者のごみ出し支援の関係ですが、福祉部局と連携して対象者等の整理やどういった支援をするかなど協議を行い、また、先進市町の事例を参考に実施に向け内部調整しているところです。同様に進捗情報を審議会でご報告させていただく予定としています。

なお、次回審議会の日程ですが、11月頃の開催を予定していますので、それまでに日程調整のご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

会 長 　何か、ご質問等ございませんか。

委 員 　ご近所に歩行が困難になった方がおられるのですが、「玄関先までごみを出しておくので、ごみステーションまで持って行ってほしい」とお願いされ、持っていています。ある日、ごみが出ていなくて忘れておられるのかなと思い、電話をかけるとガチャンと音がしたので、ただ事ではないと思い玄関を叩いたのですが出てこられなく、20分ほどしてやっと出てこられたのですが、しばらくの間倒れておられたようでした。すぐに車で医者に連れていったのですが、心不全と診断を受け、「大病院に行ってください」ということで、連れて行ったことがあります。

そのようなことを経験しましたので、ご近所付き合いといいますが、見守りが大変大事と感じています。また、高齢者の方の中には、何回言っても分別できない方もいらっしゃると思いますが、文句を言うのではなく、ご近所であたたく接することが非常に重要だと思っています。

会 長 　ありがとうございます。こういった安否確認も含めたごみ出し支援などのサポート体制の仕組みづくりをぜひ進めていただきたいと思います。

委員 中には、頼りたくないという方もおられます。何回か支援の担当者が伺ってもかたくなに断る方もいらっしゃいます。そうなるとその後ごみ屋敷状態になって、地域包括支援センターの方が伺っても門前払いという状況があります。

当人はごみ屋敷状態を苦にも思われていないみたいですが、近所の方は臭いや景観で非常に困っておられます。苦情があり担当者が伺っても「自分の持ち物であり放っておいて」と言われたと聞きます。結局、家の中で亡くなっていたというケースもあります。

私たちが訪問しても施錠されていて、玄関を叩いたり、電話を掛けても出られない場合は、倒れていたり、中には、亡くなっていたりする場合がありますので、ごみ出しが一つの安否確認の目安、サインと捉えたり、その際に地域との交流ができ、徐々にご近所や支援の方との関わり合いが増えてくるきっかけになればと期待しています。

福祉部門との連携は非常に重要だと思います。先ほどお聞きした話のように、ご近所に親切な方がいらっしゃれば本当にいいのですが、週1回程度訪問されるヘルパーさんが唯一のしゃべり相手ですと、自分の殻に閉じこもっていかれるケースが多いと感じています。何か一つの関わりから徐々に心を開いていただくようになればと思っています。

ごみの分別は無理でも、最初はとりあえず「ごみを袋に入れておいてね」から出発しないと、無理強いしますと逆戻りになります。少しごみの分別が悪いと、ご近所の方がごみを家まで戻しに来られる場合があります、そのことがきっかけとなりその後一切ごみ出しをされない方がいらっしゃいました。

また、お願いシールで「分別できていません」と貼ってあるのですが、何が分別できていないのかよくわからないので、理由を記したものにさせていただいたら、次回に注意をしようと思前向きにとらえてもらえるのではと思います。理由がわからなければ次から出されないようになると思います。何かいい案があればと思います。

事務局 福祉部門との連携は重要なベースと考えています。その中でしっかりとした支援制度設計が必要になってきます。しかし支援制度を作ったからといって、先ほどの話のように支援を受けられない方がいらっしゃいます。その方にどのようにお伝えして、活用していただくよう持っていくというのは、やはり懇切丁寧に粘り強く説明して自信を持って生活していただけるようにすることが重要だと思います。

会長 違反シールについては、自治体によっていろんな内容があると思いますが、何種類か作って状況に応じて貼るということで、ある程度理由がわかるようにしていると思いますが、もう少し違反の理由がわかるようにすればよりよいのではと思います。

高齢者の方にどこまで分別を求めるかになりますが、相手の状況に応じてヘルパーさんと相談しながらやるような、少し丁寧な対応を心がけていただければと思います。難しいところはあるかと思いますが、少しずつ進めていただければと思います。

他に、何かありませんでしょうか。市民として生活されている中で、何かございましたら。

委員 ごみ収集している方にお聞きしたいのですが、ごみ収集時に一番困るといのはどういったことでしょうか。現場の方の生の声を聞いたらもっと皆さん分別のことに注意できるのではと思ったものです。収集の方のご苦労は、特に夏の暑いときなどしみじみ感じています。

委員 水切りがやはり一番大きいのではと思います。市民の方も収集の方もごみが軽いのは何よりありがたいことですし、収集の効率が上がり処分場でもよく燃えて燃料の節約になります。

また、現在城陽市が拠点回収を検討していただいている小型充電電池ですが、処分場で一番問題になっている、小型充電電池や電子タバコ等が原因の小火災が年々増加しており、近年では1日に平均2回発生しています。

私どもの処分場では、小火災ということで何とか大事には至ってはいませんが、プラマーク製品を圧縮したベール（プラスチックの塊）を引き渡し、様々なプラスチックの製品をリサイクルしている「日本容器包装リサイクル協会」の処理委託先の資源化工場で、2年前位に火災で全焼してしまい、操業停止となった事例がありました。

小型充電電池の分別は他の自治体でも大変苦慮していると聞いています。製造元のメーカーによる回収を義務付ける施策をもっと展開すべきだと常々考えています。

個人が電気店に持っていくのは、遠方だったり、回収ボックスが目立たない場所にあたり、回収を断られたケースもあると聞いたこともありますので、今回、城陽市が拠点回収を検討いただいていることは、大変ありがたいことだと思います。

小型充電電池やボタン電池は、おもちゃやぬいぐるみの中とか様々な製品に使われていますので、市民の方もあまり深く考えずにごみに出しておられるのも多いのかなと考えます。

事務局 これからの季節は特にですが、水切りが悪い生ごみが増えてきます。収集時に圧縮しますので、どうしても生ごみの汚水が飛んで収集員にかかったり、道路に飛び散ったりして周辺にご迷惑をおかけすることがありますので、水切りの徹底をお願いしています。

また火災についてですが、処分場で頻繁に発生しているとお話がありましたが、ごみ収集車でも年に1件程度発生しています。原因は主にスプレー缶や小型充電電池、ライターです。不燃ごみの収集時、スプレー缶は別袋で排出するよう案内していますが、混載されるケースが多く、収集の際は注意して確認し、混じっていれば取り出していますが、わからないことが多く大変苦慮しているのが現状です。

火災が発生すれば、消火作業や消防、警察の現場検証、その後の後片付けなど長時間を要しますので、円滑な収集の妨げ、遅延になります。また、火災発生後、広報で啓発記事を掲載するのですが、なかなか徹底できないのが現状です。

委員 剪定枝についてなのですが、乾燥が必要でしょうか、それとも生木のままで

よいのでしょうか。

事務局 生木で大丈夫です。排出の際は、指定袋に入れるか、できればひもでしばって  
お出してください。

委員 米袋は丈夫なので使用してもよいのでしょうか。

事務局 無色透明又は白色半透明袋、もしくはひもでお願いします。

事務局 大型ごみにならない1 m未満のタンスやいす等の家具類を出される場合は、収  
集車の投入口に入らないことがありますので、細かく解体して出すようお願いし  
ています。収集員がハンマーでつぶしながら収集している現状を、先日委託業者  
からお聞きしました。

市の定義ですべて1 m以内としていますが、1 m近い立方体になりますと、収  
集口が65 cmほどですので、どうしても入らない状況があります。

会長 ありがとうございます。収集現場の切実な声をお聞きしましたので、心がけて  
いきたいと思えます。他に、何かございませんか。

会長 4月からプラスチック資源循環法がスタートし、今後対策等検討いただけるか  
なと思えますし、また今後5年間の計画期間中もおそらくいろいろな法整備等  
の変化が出てくると思えます。皆さんの周辺の情報を提起いただいて積極的に展開  
していければと思えます。

それでは、議題すべて終了とさせていただきます。

事務局 本日は誠にありがとうございました。